

2019年11月8日 『施工計画講習会「施工計画のポイントとICTの動向」』 受講者アンケート調査結果

【開催日時】2019年11月8日(金) 【開催場所】土木学会講堂

【参加者数】52名 【アンケート回答数】44名 (回収率81%)

1. 受講者プロフィール

1.1 所属

建設コンサルタント	21	48%	21
建設会社	13	30%	13
メーカー(橋梁,鉄鋼,重工など)	3	7%	3
ソフトウェア関連	0	0%	0
公益事業体(電力,ガス,鉄道など)	4	9%	4
官公庁(国,自治体)	1	2%	1
学生	0	0%	0
その他	2	5%	2

建築事務所(1名)

1.2 業務内容 ※複数回答含む

調査・計画	11	20%	11
設計・解析	21	39%	21
エンジニアリング	2	4%	2
研究・開発	3	6%	3
施工管理	15	28%	15
その他	2	4%	2

保全・安全関係、工事発注機関

1.3 年齢

～25	4	9%	4
26～30	7	16%	7
31～35	4	9%	4
36～40	3	7%	3
41～45	7	16%	7
46～	18	42%	18

1.4 仮設計画・設計・施工管理の経験

なし	4	7%	4
1年未満	4	7%	4
1～2年	8	15%	8
3～5年	8	15%	8
6～10年	8	15%	8
10年以上	22	41%	22
無回答	0	0%	0

1.5 ICT業務の経験

なし	30	68%	30
1年未満	4	9%	4
1～2年	6	14%	6
3～5年	1	2%	1
6～10年	2	5%	2
10年以上	1	2%	1
無回答	0	0%	0

1.6 仮設計画・設計の頻度(最近半年間)

ほぼ毎日	5	11%	5
週に数日程度	6	14%	6
月に数日程度	12	27%	12
半年に数日程度	9	20%	9
なし	12	27%	12

1.7 ICT業務の頻度(最近半年間)

ほぼ毎日	1	2%	1
週に数日程度	1	2%	1
月に数日程度	8	18%	8
半年に数日程度	3	7%	3
なし	31	70%	31

2. 講習会について

(1) 本講習会を何で知ったか ※複数回答含む

土木学会会誌の会告	4	9%	4
土木学会のホームページ	14	31%	14
学会・協会などのメール案内	4	9%	4
職場内での連絡・案内	23	51%	23
その他	0	0%	0

(2) 参加の動機 ※複数回答含む

テーマに興味があった	25	40%	25
業務に役立つと思った	16	25%	16
上司に勧められた	5	8%	5
CPD単位取得のため	17	27%	17
その他	0	0%	0

(3) 参加費について(会費:正会員5千円,学生会員2千円,非会員6千円)

高いと思う	8	18%	8
適当である	35	80%	35
安いと思う	1	2%	1

(4) 講習会資料の配布方法についての意見

有効回答数: 14名

意見	理由	年齢
(今回のように) 事前のWEB配信が良い	・効率的、無駄を省けてよい(ペーパーレス化に賛成) ・ダウンロードでよい ・タブレット購入のきっかけとなった。 ・社内でデータを閲覧できるのでよい。	46以上: 5名 41~45: 2名 31~35: 1名
事前のWEB配信が良いが改善点を求める意見	PWを忘れて電子データ上で見れなかったため、会場でPWを配信するなど対応してくれると助かる。また、圧縮ファイルにして、展開するときのみPWを要求すべきだと思う。(PDFにパスワードをかけないでほしい)	26~30
	200ページを超える資料を印刷して持参することは難しい。一方で、セキュリティの問題からPC持参も困難である。	46以上
	配布方法は特に問題はないが、資料の量がやや多い気がした。	36~40
会場での資料配付を求める意見	今回データ容量が大きいうえ、テリオクラウドというクラウド上に保存ができませんでした。限界のデータ量がわからないのですが、分割したデータもあるとよかったです。	46以上
	Web配布で省略化できますが、できたら通常通り、受付にてOD+資料が良いです。	46以上

(5) 講義内容の難易度と講義時間、講師の説明の感想

【講義内容】

講義内容	難易度	回数	割合
地盤の基礎知識	6	35	1/2
土留め工の計画と施工	6	35	1/2
国土交通省におけるi-Constuction・BIM/CIMの取組みについて	2	29	12/1
測量分野におけるi-Constuction・BIM/CIMの取組み	6	35	1/2
建設コンサルタントからのBIM/CIMの取組みについて	3	35	4/2
現状のBIM/CIM運用における留意点	2	35	2/5
講習会全体	1	38	0/5

凡例 : やさしい : 適当 : 難しい : 無回答

【講義時間】

講義内容	長さ	回数	割合
地盤の基礎知識	3	39	0/2
土留め工の計画と施工	4	36	2/2
国土交通省におけるi-Constuction・BIM/CIMの取組みについて	6	37	0/1
測量分野におけるi-Constuction・BIM/CIMの取組み	0	41	1/2
建設コンサルタントからのBIM/CIMの取組みについて	5	37	0/2
現状のBIM/CIM運用における留意点	5	33	1/5
講習会全体	6	33	0/5

凡例 : 長い : 適当 : 短い : 無回答

【講師の説明】

講義内容	わかりやすさ	回数	割合
地盤の基礎知識	31	11	0/2
土留め工の計画と施工	13	28	1/2
国土交通省におけるi-Constuction・BIM/CIMの取組みについて	7	26	9/2
測量分野におけるi-Constuction・BIM/CIMの取組み	25	17	0/2
建設コンサルタントからのBIM/CIMの取組みについて	4	23	15/2
現状のBIM/CIM運用における留意点	13	22	4/5
講習会全体	12	26	1/5

凡例 : わかりやすい : ふつう : わかりにくい : 無回答

(6) 内容が特に良かった(啓発された、実務に役立つ)と感じた講義 ※複数回答含む

講義内容	回数	割合
地盤の基礎知識	35	33%
土留め工の計画と施工	16	15%
国土交通省におけるi-Constuction・BIM/CIMの取組みについて	10	9%
測量分野におけるi-Constuction・BIM/CIMの取組み	22	21%
建設コンサルタントからのBIM/CIMの取組みについて	9	8%
現状のBIM/CIM運用における留意点	15	14%

(7) 興味のある分野、今後講習で取り扱って欲しい内容 ※複数回答含む

分野	回数	割合
地盤・土質	14	12%
土留め・仮締切	13	11%
軟弱地盤・地盤改良	16	14%
計測管理	5	4%
地下水対策	5	4%
機械化施工	5	4%
各種特殊工法の施工計画	11	10%
情報化施工(CIM)	16	14%
維持管理(調査)	4	4%
維持管理(対策工)	11	10%
示方書改訂	8	7%
震災の復興	4	4%
その他	2	2%

(8) その他、感想・意見

No	所属・年齢	意見・感想
4	建設会社 41~45	レーザーポインタが全く見えない。項目が多すぎ、一つの項目をもっと詳しく聞きたい。(例:6⇒4)プログラム5全く聞こえなかった。
5	建コン 26~30	パワーポイントの文字が小さく見づらかった。(特に国交省の資料)
7	建設会社 26~30	講習会の録画データを配信してほしい。午前の部は、仮設計画の基本の復習となり良いと思います。ただし、そんな基本的な部分を理解しているベテランには不要と思われる内容と感じますので、対象を受講者レベルでわかるべきだと思います。施工者からの取り組み、実例があると参考になると思いました。
8	建コン 46~	新たな知見、知識が得られ、とても有用な講義であった。(全般)
9	建設会社 ~25	午前と午後の講義を分割して欲しい
25	建コン 46~	BIM/CIM+GISの利用を展開していきたい。
29	建コン 36~40	このような講習は初めてだったが、PCを持ってきている人に驚いた。また、講義中にカタカタとうるさかなり不快であった。
31	その他 46~	配布資料では、講義中の写真、図などでもできるだけ載せていただければありがたいと思います。
32	建設会社 47~	もう少し実務(施工)に役立つ内容を希望。
36	建設会社 48~	その時代に応じてトピックについて引き続き更新していただくと助かります。(CIMなど)
42	建コン 49~	講師によって全く聞き取れない。マイクを持ってもらうようお願いしたい。
43	建コン 50~	所々に動画を入れて説明していただくとわかりやすくなると思う。(ボイリングやヒーピングの事例など実際に見たことがないので)